

F-15戦闘機のエンジン後部ノズル部の一部脱落紛失に対する対応について

平成26年10月23日(木)、千歳基地において飛行訓練中のF-15から、エンジン後部ノズル部の一部が脱落紛失した事案について、当基地での調査結果をお知らせします。

1 事案の概要

平成26年10月23日(木)午後1時頃、日本海の訓練空域での訓練の後、着陸した千歳基地所属のF-15の左側エンジン後部ノズル部の一部が着陸後の点検で紛失しているのが発見されたもの。

2 これまでの処置等

千歳基地の全F-15に対して、エンジン後部ノズル部の作動機構について点検を実施し、当該機を除き、異状がないことを確認した。

3 事案の発生原因

エンジン後部ノズル部において、作動機構の部品の一部に故障が発生し脱落に至ったものと推定される。

4 今後の処置

操縦者、整備員に当該事象の周知徹底を図り、飛行前及び定期検査時に当該部位に対するより入念な点検を実施することで不具合の未然防止を図る。